

これから男性と女性の英語での会話を放送します。
この2人の会話のあとに続く英文として最も適切なものを、A、B、C、Dの中から選び、その記号に○をつけなさい。

リスニング問題
(英語での問いかけに対する適切な応答)
通過率 39.2%

- ☆ Excuse me, Ms. Kimura.
- ★ Yes.
- ☆ Can I use your bike?
- ★
- A : Thank you.
- B : You're welcome.
- C : Yes, I can.
- D : Sure.

解答類型		割合 (%)
○	D	39.2
×	A	3.3
×	B	4.6
×	C	52.6
×	上記以外の解答	0.1
—	無解答	0.1

・ 依頼としての Can I ~? に対して、Yes, I can. と答えた。

・ 「Can I ~? に対しては、can で答える」というパターンで捉えている。

活動のつながり

【小学校外国語活動】

- コミュニケーションに関する事項
- ・ 外国語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験すること。
 - ・ 積極的に外国語を聞いたり、話したりすること。
 - ・ 言語を用いてコミュニケーションを図ることの大切さを知ること。

【中学校外国語科】 聞くこと

- ・ 質問や依頼などを聞いて適切に応じること。

第5学年

コミュニケーション

の働きの例

「好きなものを伝えよう」

Thank you.
You're welcome.
(Hi, friends! L4)

第6学年

コミュニケーション

の働きの例

「オリジナルの物語を作ろう」

Here you are.
Thank you.
(Hi, friends! L7)

中学校第1学年

言語の働きの例

A: Can you close the door?
B: Sure.
A: Can I use your camera?
B: I'm sorry, you can't.

中学校第2学年

言語の働きの例

A: Would you like anything else?
B: No. That's all. Thanks.
A: Could you tell me the way to the station?
B: Sure.

中学校第3学年

言語の働きの例

A: Could you tell me how to get to Fukuoka Airport?
B: Sure.
A: May I take your order?
B: Yes, please.

提案 日常の場面を設定し、場面にあったやりとりを考えさせましょう。

- 相手からの質問や指示、依頼、提案等の場面の設定を工夫し、相手の意図を正しく理解し、適切に応じることができるようにしましょう。例えば、「Do you have a pen?」という問い掛けは「ペンを持っているかどうか確認したい」場面や「ペンを貸してほしい」場面が考えられます。場面や状況によって、**相手の意をくんで**応答させましょう。

(例) ① Do you have a pen?
— Yes, I do. / Sure, here it is.

“Yes, I do.” “Sure, here it is.” のどちらを使った方が、尋ねた相手の気持ちに応じることができるかしら？

先生に学習道具の確認を問われている場面だったら、「Yes, I do.」と答えるだろうし、友達に貸してほしいと依頼している場面だったら、「Sure, here it is.」と言ってペンを差し出す方がよいと思います。



- ② Can you open the door? — Yes, of course. / Sure. / OK.
- ③ Shall I take you to the station? — Yes, please.
- ④ Why don't you have dinner with us? — Thank you! I will.
- ⑤ Would you like something to eat? — No, thank you. I'm full.

次の1・2の会話文の〔 〕内の語を並べかえて、会話文を完成させなさい。

A: What [like /do /animal / you] ?

B: I like dogs.

A: Me, too.

基本的な文のきまりを理解した作文
通過率 39.3%

	解答類型	割合 (%)
○	animal do you like	38.2
△	大文字・小文字の誤りが1か所ある。	0.2
△	綴りの誤りが1か所ある。	0.9
×	do you animal like	0.5
×	animal you do like	0.1
×	you do animal like, you animal do like	0.3
×	語順は合っているが、大文字・小文字の誤りや綴りの誤りが2か所以上ある。	0.1
×	上記以外の解答	58.7
—	無解答	1.0

上記以外の解答には、“What do you like animal?”という誤答が多かった。「あなたは何が好きですか？」の疑問文との違いが理解できていない。

活動のつながり

【小学校外国語活動】

コミュニケーションに関する事項

- ・外国語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験すること。
- ・積極的に外国語を聞いたり、話したりすること。
- ・言語を用いてコミュニケーションを図ることの大切さを知ること。

【中学校外国語科】書くこと

・語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。

第5学年

音声中心の学習
「友達にインタビューしよう」
What color do you like?
(Hi, friends! 1L5)

第6学年

音声中心の学習
「友達を旅行にさそおう」
What country?
(Hi, friends! 2 L5)
「一日の生活を紹介しよう」
What time do you get up?
(Hi, friends! 2 L6)

中学校第1学年


What+名詞+do you+動詞?
What time do you eat breakfast?
What time is it?
What color do you want?
What subject do you like?
What language do you study?

提案 小学校の外国語活動で学んだ内容を想起させ、文構造を正確に理解させましょう。

- 英語の文構造や語法を理解させるため、語の配列を日本語との対比で捉えて指導しましょう。その際、外国語活動で表現したことを文字で表すなど、活動をつなげていきましょう。

小学校

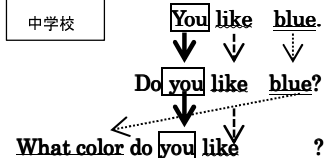
A: **What color** do you like?
B: I like red. I like blue.
A: **What shape** do you like?
B: I like triangles.
A: OK. Here you are.
B: Wow, nice T-shirt.
(Hi, friends! 1L5)



小から中へ

中学校

You like blue. あなたは青色が好きです。
Do you like blue? あなたは青色が好きですか。
What color do you like? あなたは何色が好きですか。



小学校で友達の好きな色が何色か尋ねるときにどんな英語を使ったかな?

音で聴くだけではどのように書くのか分からなかったけど、「何色」は日本語と同じで「What」と「color」が一緒になるのね。



次の1・2の英文は、中学生のユミ (Yumi) とジム (Jim) の会話文です。_____に2語以上の適切な英語を入れて、会話文を完成させなさい。

Yumi : Does your brother like sports?
 Jim : Yes. He likes baseball and basketball.
 But he _____ tennis.
 Yumi : Oh, I see.

会話の場面に応じて
 適切に英文を書く
 通過率 45.6%

解答類型		割合 (%)
○	doesn't like , doesn't play など	43.0
△	大文字・小文字, 綴り, 符号の誤りが1か所ある。	2.6
×	don't likes, doesn't likes など3人称単数現在のルールが正しく理解できていない。	21.1
×	not like , not play	1.6
×	is not like など be 動詞と一般動詞をいっしょに使って書いている。	1.8
×	否定文になっていない。	7.2
×	綴りの誤りが2か所以上ある。	0.2
×	doesn't のみ, not のみ書いている	0.4
×	上記以外の解答	12.9
—	無解答	9.1

三人称単数現在形の否定文の作り方が理解できていない。

提案 コミュニケーションを図る場面で動詞の人称変化を意識させましょう。

○ 会話文の中に、様々な人称を使用する会話を仕組み、即興的に動詞の人称変化を行う活動を行いましょう。

A: Good morning, Ms. Smith.
 B: Good morning, Takashi! It is six thirty now.
 A: I know. I play baseball with my baseball members every morning.
 B: Wow! You like baseball. But what time do you usually get up?
 A: I get up at five thirty every morning.
 B: Wow! So early! What time does your baseball team start to play every morning?
 A: At seven.
 B: Does Mr. Inoue, your head coach, get up at five thirty, too?
 A: No, he doesn't. He says he usually gets up at six.
 B: Does he come and join the practice every morning?
 A: Yes, he does.
 B: Does he play baseball with you?
 A: Yes, he does. He plays baseball very well.
 B: Oh, he is cool.
 A: He doesn't walk but he runs with us.
 B: Great! He also practices it hard with you.
 A: Mr. Inoue always says to us, "Practice makes perfect."
 B: That's a nice phrase! Who is your favorite player?
 A: I like Ichiro. He plays in the U.S.
 B: Yes. He is very famous. But you try very hard every day.
 A: Thanks. I work hard with my teammates.
 B: Best of luck!

2 人称
3 人称

現在の時制で、3人称単数の主語の時は、肯定文の動詞に"s"をつける。疑問文や否定文の動詞には"s"をつけないという特質を意識しながらコミュニケーションをとる必要があるね。



1 人称